

ソフトバレー東北ブロックフェス

トリンフリー 軟球会(奥州市) 栄冠

JSERA杯ソフトバレー・東北ブロックフェスティバル宮城大会は22日、仙台市体育館で行われ、トリンフリーの部(男女混合)で本県代表の軟球会(奥州市)が決勝でドルビーノ(青森代表)

を2-0のストレートで下し、初優勝に輝いた。メンス・フリーの部では、軟球会が4位に入った。

6月の県大会でトリン・フリー、メンス・フリーの2部門を制し、昨年引き続き東北ブロックフェスティバルの出場を決めた軟球会。昨年は、他の大会日程と重なり主力メンバーが抜ける厳しい大会となったが、今大会は万全の体制で大会に

乗り込んだ。

トリン・フリーの部予選リーグで、軟球会(宮城代表)に、第1セットを取られてからの逆転勝ち。CCSⅡ(秋田県代表)も2-0で下し2戦2勝。勢いを付けて優勝決定戦へ駒を進めた。決勝の相手、ドルビーノは、速い攻撃が主体のチーム。軟球会は序盤、サーブが安定

を進めた。

せず、ブロックを振って多彩な攻撃を仕掛けるドルビーノに押されるも徐々に反撃。八重柏公一監督が「チームに勢いがあった。プレーを重ねるうちにしっかり相手に対応できた」と振り返るように、途中からは自分たちのリズム。終盤はジャンプサーブの連続ポイントもあり、ストレートで退けた。

来年の東北ブロック大会の会場は本県。「地元で2連覇したい」と同チーム。さらなる猛練習を誓う。

メンスフリーの部は、予選リーグで前回優勝のSHADOW(山形県代表)に1-2で惜敗。3・4位決定戦では曳山車(秋田県代表)に1-2のフルセットで敗れた。



トリン・フリーの部で優勝、メンス・フリーの部で4位に入った軟球会チーム＝提供